

サンタバイクで登場

日進の中日青葉学園 子どもたちに贈り物

日進市岩崎町の児童福祉施設「中日青葉学園」を十一日に襲った総勢約八十人の



グラウンドで子どもたちをバイクに乗せる山田さん（左端）らサンタたち一日進市岩崎町の中日青葉学園で

「サンタクロース」が訪れた。子どもたちは、贈られたたぐさんのプレゼントやお菓子を目を輝かせ、バイクの後ろに乗せてもらうなどして「早いクリスマスを楽しんだ」。

仕掛け人は、施設近くの同市竹の山で自動車販売店を営むブラジル出身の山田アレックスさん(38)。児童虐待防止のシンボルマーク「オレンジリボン」を広める活動をしているバイク愛好家団体「ハーレーサンタクラブナゴヤ」のメンバーでもある。同学園の存在を知り、日本人やブラジル人のバイク仲間らに呼びかけたところ、県内だけでなく神奈川県、滋賀県などからも賛同者が現れた。

サンタたちは一人一個以上のプレゼントを持参。グラウンドには、ぬいぐるみや玩具、ブラジルでクリスマスに食べるカップケーキ

「バナトーネ」などが山積みになった。小学六年の赤木颯尊君(11)は「初めてバイクの後ろに乗って気持ち良かった。プレゼントもめちゃくちゃうれしい」と大

喜び。山田さんは「こんなにたぐさんの賛同者が集まり、子どもたちも喜んでくれて大成功。これからも続けたい」と話していた。(平木友見子)

子どもたち 楽しく防犯学ぶ

瀬戸署が陶原小で教室



不審者に出会った際の対応を教える瀬戸署員一日進市岩崎町の陶原小で

冬休みを控えた子どもたちには防犯について学んでもらおうと瀬戸署は二十日、瀬戸市の陶原小学校で防犯

教室を開いた。四年生約九十人が参加した。まずは人型ロボット「eDPer(ペッパー)」